若しくは団体の権利利益が不当に侵害されるおそれがある場合には、
委員長は会議を非公開とすることができる。

第2条 委員長は、会議を非公開とするよう部会を指示する。

第3条 委員長は、非公開とされた部会の議事録を保存し、
必要に応じて公開することができる。

第4条 委員長は、非公開とされた部会の議事録を保存し、
必要に応じて公開することができる。

第5条 委員長は、会議の結果を部会の公示に係る取扱いとする。

第6条 委員長は、会議の結果を部会の公示に係る取扱いとする。

第7条 委員長は、会議の結果を部会の公示に係る取扱いとする。